



ゆ〜かい〜ぶす 29号

兵庫高等学校第3学年

67回生への激励メッセージ

丁寧に

養護教諭 M.I.

毎日の受験勉強、よく頑張ったね。もう少しでゴールですから、この調子で乗り越えましょう。今回は、健康管理のことから離れたメッセージを送ります。

丁寧に字を書けば、集中できます。丁寧にマークすれば、ミスが減らせます。丁寧に読めば、早とちりを防げます。「丁寧」は、「細かい」とか「ゆっくり」とは少し違います。1点1点を「大切に」、しっかりしがみついてきてください。大丈夫、努力はどこかで必ず報われます。

(最近はどうな受験ジンクスがあるんでしょう？ 信じる信じないは人それぞれですが、私の経験上は、テストの結果と相関性はありませんでした！)

志望校合格に向けて

化学基礎担当 N.I.

受験の一つの敵は「不安」です。よく言われるように、平常心をもってひたすら受験勉強につきすすめれば理想ですが、人間はそんなに強くありません。特に本番の試験が近づいてくると受験生は誰もが日々不安との戦いになります。

みなさんは、難関といわれる大学に合格した卒業生をみてどう思いますか？もちろん、そんな人たちの勉強量はすごいものだと思いますが、話を聞いてみるとロ々に「不安でたまらない時期が何度もやってきたが、それを乗り越えることができたのが合格につながった。」とか、「直前までCかDの判定しかでなかったけど、あきらめずやれたのがよかった。」とか「やることはやったが、浪人は覚悟していた。」など、スムーズに合格している人って意外と少ないんですね。

それでは、いったい何が合格に影響を与えるのでしょうか？私はさまざまな生徒に接し感じてきたのは、さまざまな不安要素に打ち勝ち、合格を手に入れる生徒の共通点は「本気度の高さ」しかないのではと考えています。

90分後に勝利でピッチに立っておくために

体育担当 K.U.

3年生の皆さん、これからです。やりきって下さい。私が、偉そうに言えることはあまりませんが、少しだけお話しします。

全国常連校の監督に「U君は、もっと90分後に勝利してピッチに立っておくことを考えなさい」と言われたことがあります。多くをアドバイスしてはいただけなかったのですが、その観ていただいた試合はこんな感じでした。前半ガンガン行って2-0で折り返し、後半体力なく2-1、2-2となりロスタイムで2-3となり敗戦でした。

相手は途中出場の選手が活躍して、勝利をものにしていました。何となく言われたことがとても大切なことだと今は感じてサッカー部を指導しています。

勝負は目先の相手との1対1で慌てたりしますが、トータルで勝利するビジョンを持っていることが大切だと今は思っています。皆さんの場合は、前半(センター)3-1で後半(2次)1-1もしくは2-1で勝利パターンか、前半0-1で後半2-0で勝利パターンかな・・・。(前半0-3、後半5-0の阪大合格もありましたよ)

いろんなイメージができると思いますが、2つ3つプランを用意しておいてください。ハーフタイムの対応が違ってきます。90分後の勝利を期待しています。

サッカー部へ。Tはゴール前から動くな！Tはレオンは合格してから読め！やっちゃんはスイッチを自分で入れる！手当たり次第のNは、一途なOを見習え！お兄ちゃんは怪我するな！とんは切り替え早く！しもは前は強いが後ろ向きは遅い！Yはバス酔い注意！Sは素人パスにやられるな！YはEXELEよりEXAMINATION！

とにかく、がんばってこい。そして、またグラウンドで会おう！

眠れる獅子たちへ

政治経済担当 M.K.

追い込まれるまで勉強しないのは、今も昔も変わらぬ兵高生の常である。しかし、一旦その気になると、止まることを知らないほど変貌するのも事実で、そうした姿を数多く見てきた。大学受験もそうだが、長い人生の中で勇姿を見せなければならないときは何度か訪れる。その時、兵高生としての意地を見せて欲しい。逆境になるほど強くなるというか、厚かましくなるのは、兵庫高校での日々の暮らしで体に染み込んだものである。獅子としての心意気をいつまでも持ち続け、普段は眠るように静かでも、時が来ればその力を存分に発揮することを期待しています。

プラス思考 > 不安感

英語担当 H.K.

今さらじたばたしても仕方ないと思っているとすれば、それは諦めの心境、それとも、鷹揚に構えた心の状態—かかってこんかいや、やったるぞ—のどちら？もちろん、後者ですよ。失敗したらという気持ちや過度の緊張感ばかりが先行したら、結果にもいい影響があるはずはありません。一回限りの試験ですから、運も働くかもわかりませんが、アメフト指導者だったDarrell Royalの言葉にLuck is what happens when preparation meets opportunity.とあるように、目標に向かってpreparationをしてきたに違いない皆さんですから、今大切なのは、決して弱気にならないで自信を持って臨もうとする心構えです。

がんばってください！

化学担当 T.K.

センター試験間近となりました。ここまで受験勉強を頑張ったみなさんお疲れ様でした。これまで頑張ってきた日々を思い出し、自信を持って臨んでください。

少し気が早いですがセンター試験が終わってからももう少しだけ受験勉強の日々が続いていきます。自分の経験上センター試験後にもう一度頑張るのがなかなか大変でした。つらい時は、乗り越えたときに手に入るものごとを1つでも多く想像してみてください、きっと今の苦しみより大きな楽しみが待っているはずですよ。

人間には誰もが2つの人生を持っているという話を聞いたことがあります。

1つ目はつらくなるとすぐにやめてしまう人生。



2つ目はつらい時にふんばり自分の限界を超えて頑張れる人生。つらい時にふんばれると人は成長し、頑張ることが楽しくなり、楽しくなるともっと頑張ることが出来ます。受験勉強はつらいものだと思いますが皆さんには是非2つ目の人生を歩んでいってほしいと思います。

センター試験に向けて

現代文担当 Y.S.

今まで授業で話してきたことを少しまとめておきます。

1. 何が問われているのか。 → どのように答えるべきなのかを考える。
2. 語句と語句、文と文、段落と段落のつながり（接続詞等）に注意する。
答が自然と見えてくる。 → ミクロ的視点とマクロ的視点の往還。
3. 傍線部・空欄補充の問題はその前後にヒントー答ーがある。どこからどこまでを吟味すればよいのか。（もちろん本文全体を踏まえないといけないが…）吟味すべき個所が短いのか、長いのか。 ← 選択肢も最高のヒントになる。
4. 小説は、時間の流れ → 登場人物の心情の変化に注意する。
5. 漢字、語句の学習も忘れずに。
6. 評論・小説・古文・漢文—どの順番で解くのか、また、時間配分は？
ただ、当日は臨機応変に、確実なところから解いていく。マークミスに注意する。
7. できれば、時間のゆとり → 心のゆとり＝頭のゆとりを作る。

試験の2日間も勉強し続ける。休んでいる暇はない。現役生の学力は最後の最後まで伸び続ける。自分を信じて努力を続けて下さい。

山よりでっかい獅子は出ん

化学担当 S.S.

びくびくするな、ということです。

和語では「しし」は獅子ではなく山にいる比較的大きな野獣で「猪」または「鹿」のことです。山から野獣が飛び出してくるのですが、所詮は山に住んでいたのですから、山より大きいことはありません、これから予想される問題も大きさには限度があるのだ、という意味です。

行く手に飛び出してきた猪は、一見、山より大きく目に映ります。けれども、山より大きい猪がいるはずはなく、直面する問題とて同じことで、それもまた克服できるものです。驚きを抑えて冷静に対処すれば、解決する方策も自ずと見出すことができます。

センター試験に向けて

数学担当 T.T.

もう『センター試験』の時期になってしまいました。早いものですね。もちろん皆さん方は、この時期まで懸命に学習に取り組み続けてきたと信じています。だから、『センター試験』ということで変に緊張することなく、『平常心』でのぞんで下さい！『普段通り！』、それが一番です。加えて、月並みなことですが、外から家に帰った際は必ずうがいを励行し、体調管理には充分気を配って下さいな。

今年度から、センター試験の会場が4つの大学に分散するようですね。一応それぞれ下見をしておいた方が良くと考えます。また、当日は早い目に会場に入れるように気を付けましょう。

何と言っても怖いのはケアレスミスです。ケアレスミスのマークミスだけは絶対にしないように、そこは細心の注意を払いましょう。マークも丁寧に塗ろうね(^o^)

私は高校2年生のとき、自分の進学先大学（国立大学です）を決め、その志望を貫きました。

センター試験は、私の頃は国公立共通一次試験という名称でしたが、自分の中で目標としていた点数に20点ほど足りませんでした。でも、だからと言って志望校を変えるのはどうしても嫌だったので、そのまま第一志望の大学を受験しようと考えました。2次試験に向けてとにかくがむしゃらに勉強に取り組みました。結果、合格を勝ち取ることが出来ました(*^_^*)。

だから、センター試験が多少悪くても、自分の志望を貫き、『2次試験で逆転するんや!』ってな思いを持ち、努力し続けましょう。言っても高校生活もあと2ヶ月ほどしかないのです。

最低点でも合格を！

倫理担当 N.T.

47回生の諸君がセンターテストを受け、自己採点をした直後に、阪神淡路大震災が起きました。私の授業を受けていた三年生の女生徒も一人なくなりました。受験期の三年生の多くも被災し、受験勉強よりも自分の命・家族の命を第一にしなければならない日が続くことになりました。全国の受験生の大半は震災とは無縁でした。「不公平」などという言葉は聞きませんでした。体育館でクラスの生徒の遺体と対面した担任の先生の姿が思い出されます。

入学試験は、選別するためのテストです。トップで合格する必要も、満点を取る必要もありません。最低点で合格すべし、と私はいつも言っています。目の前の答案と向き合い、一点でも多く獲得することのみに専念しましょう。

平常心

物理担当 N.T.

センター試験までのカウントダウンの数が少なくなってきました。学校ではセンター対策の授業が続いていますね。今年は新課程の最初の入試で、特に理科に関しては、昨年までと違って広い範囲からの出題です。思うように得点が取れない人は、焦らず、「穴」を一つずつ埋める努力を続けましょう。絶好調の人は、「自信」を持つのはOKですが、それが「慢心」とならないよう注意しましょう。

私は、共通一次試験(昔のセンター試験)で得意(?)な科目で失敗をした苦い経験を持っています。授業では話しましたが、出した答えが選択肢にないというそれまで無かった間違いが私の「平常心」を奪いました。(冷静に考えれば正答するチャンスだったのです)皆さんはどんな問題が出て、最後まで落ち着いて取り組んで下さいね。

生物基礎担当 H.N.

彼れを知りて己を知れば、百戦してあやうからず、彼れを知らずして己を知れば一勝一敗する。彼れを知らず己を知らざれば、戦う毎に必ずあやうし (孫武? 著 「孫子」)
人事を尽くして天命を待つ (胡寅 著 「讀史管見」)

受験勉強は戦略が必要です。センター試験にしても、二次試験にしても、対策が必要です。どのような出題傾向か、調べて学習することが必要です。また、自分が何を理解していて、何を理解していないか。これを知らずして受験勉強を能率的に行うことはできません。残り少ない日々、有効に使ってください。生物基礎は計算問題が解けるようにしておいてください。

そして 自分のすべてを試験に注ぎこんでください。朗報を待っています。

自分を信じて

数学担当 A.N.

いよいよ実力を発揮する 때가きました。

やるべきことをやってきたのだから、もうしばらくの間、ひたすらがんばればよいのです。もてる力を存分に発揮しましょう。

試験会場でも、これまでしっかりやってきたことを信じて、平常心で、いつもどおりにやればいいのです。ふだんどおりにがんばったら、きっと良い結果がついてきますよ。

桜の花は、1年をかけてエネルギーを蓄えて、春にみごとな花を咲かせます。4月に輝かしいスタートがきれのようにがんばってください。

67回生のみなさん

体育担当 T.N.

みなさん、センターテストを前に緊張していますか？ 焦っていますか？ それともワクワクしていますか？ きっと今までの取り組み方が、そのまま今の心境なのでしょう。勝負を前にすると、ついつい失敗したときの事を考えてしまいがちです。しかしセンターテストは二次への通過点であって大勝負の時ではありません。山勘大当たりの大成功はあるかもしれませんが、少々の間違いで予定の点数が採れないとしても受験の資格を失うわけではありません。それに昨年より今回の方が難しく、平均点が低いかもしれないのです。逆もあります。直前まで過去の間違いを見直し、当日は細かな事に一喜一憂せず、最後まで集中力を途切れさせることなく、ミスを最小限に抑える努力を怠らないでください。兵庫のパワーは凄いのです。67回生全員で本気を出してください。3月に良い報告が届くことを期待しています。

当たり前のこととしていだけ

地理担当 J.H.

全てのことに当てはまりますが、結果を求めるならマニュアル通りにしていくのが一番確実です。おいしいカレーを作りたければ、一番確実なのは箱に書いてある通りの分量、手順で作ることです。自分でアレンジしたければそれなりの経験がいります。

あなたが受験に対する豊富な経験があるのならば自分なりのものを求めていいでしょう。

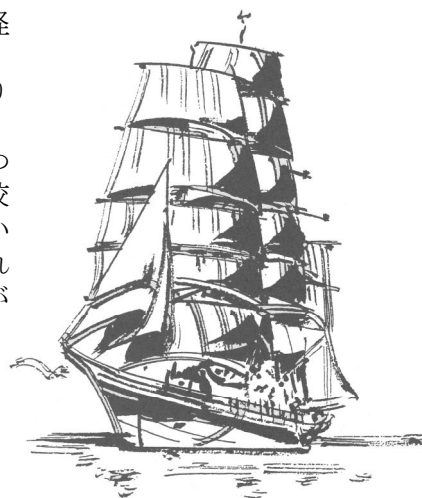
そうでないのなら、受験の王道を進めば自ずから結果がついてきます。朝、ちゃんと起きて、センター試験までは学校を中心として生活を守る。最低、数年分の過去問だけは解いておく。夜更かししないなど、今までも何度も言われ、これから何度も言われるでしょう。聞き流すのではなく、それが出来ているか振り返って欲しいと思います。

平常心是道

数学担当 S.F.

いよいよ待ちに待った時を迎えます。不安もありますが、「この日のために」と力を蓄えてきたのですから、わくわくする思いで向かって下さい。その心構えが培った力を十二分に発揮することになると信じます。次の3点に心して下さい。

- 1 「大敵といえども恐れず。小敵といえども侮らず。」の思いをもって臨んで下さい。
- 2 常に暖のとれる用意をして受験に行ってください。寒さや冷えの中では力が十分に発揮できません。
- 3 人の言を信じないで下さい。自分のスケジュールを自ら確認して行動して下さい。



2015年度入試は強気受験が奏功する入試である

日本史担当 Y.M.

「2018年問題」という言葉がある。2018年に初めて18歳人口が100万人を割り込む事から生まれた。入試環境が大きく様変わりし定員確保ができない大学が続出、少なくない数の私立大学が募集停止に追い込まれ廃校となる恐れがある。国公立大学でも統廃合の動きが活発化する事が予想されている。今春受験する君たちが大学4年生の時に実際に体験する問題である。その時君たちの大学はどのようになっているのか。この「2018年問題」も君たちが強気受験で最後まで志望校にこだわる事の大切さを教えてくれている。

大学入試センターが発表した今年のセンター試験確定志願者数は前年とほぼ同じ約56万人だった。しかしその内訳を見ると、前年までと大きく異なる事が判明した。既卒者の志願者数が前年比88.4%と大きく減少していたのである。2015年度入試から数学・理科で新課程入試が始まる事を受け、昨年の現役生達が志望校を変更してでも浪人回避に動いた結果、浪人生が大幅に減少したからだ。こんな事は何年に一度しか起こらない。だから今年の現役生は、かつてなく有利な受験となる。先輩達以上に君たちには志望校に現役合格できるチャンスがある。難関国公立大学受験も同様である。「やってやろうじゃないか!」の意気込みを期待したい。

全力を出しきろう

体育担当 T.M.

センター試験間近となりました。予定通りに勉強できた人、正直焦っている人など様々だと思います。

私自身の受験はずいぶん前の話ですが、センター、その他の試験ともかなり寒かったのを覚えています。教室が開くまで外で勉強していた記憶があるので、防寒をしっかりとおきましょう。それから、二次で実技試験を受ける人もいます。体育実技の場合は、寒くても自分の力を出しきれるように、服装やアップの方法など考えておきましょう。体を早くあたためることが大切です。

試験直前で余裕がなくなるかもしれませんが、少し息抜きの時間があってもいいと思います。リラックスした時に違う視点で物事が見えたりするものです。目標を見失うことなく、妥協することなくがんばりましょう。今がんばれば、楽しい春が待っているはずですよ。

◆◆◆センター試験後の予定◆◆◆ もう一度確認!

1/19(月) 8:30 センター試験自己採点〈教室〉

1/20(火) 後期特別時間割開始

※追加申し込み・キャンセルは、
必ず担当者に申し出ること。

【前期一小論文・面接】個別指導担当者発表

8:30 職員室前掲示

担当者の所へ行き、指導日程
を相談すること。

※後期の発表は卒業式予行の日

1/23(金) 8:30 センターリサーチ返却〈教室〉

↓ 面談

*講習は2限から

1/26(月)~2/4(水)国公立二次出願《前・中・後期》

三年間保健室でお世話になった先生、そして三年次の授業で担当して下さった先生方から、心のこもった力強いメッセージをいただきました。

しっかり読んで、心に留めて入学試験に臨みましょう。

健闘を祈ります。